

第 8 回青森操車場跡地利用計画審議会 会議概要

1 開催日時 平成 25 年 3 月 19 日（火）9：30～11：47

2 開催場所 ラ・プラス青い森 2 階 カメリア

3 出席者 【委員】

猪原龍介、小川貢、木村精郎、工藤美智磨、後藤厚子、櫻田清光、菅勝彦、須藤喜代行、種市勲、野澤正樹、福士讓、三浦康久、森内忠良 以上 13 名（欠席 1 名：佐藤江里子）

【事務局】

都市整備部長（江崎賢一）、都市整備部理事（工藤雅史）、
都市整備部次長（小野泰裕）、都市整備部次長（木村敏幸）、
公園河川課長（奈良岡克明）、住宅まちづくり課長（佐々木雅信）、
住宅まちづくり課主幹（佐々木幸人）、主査（棟方康晴）、
主事（長内真由美）、主事（滝口貴史）

4 第 8 回会議

（ 1 ）青森操車場跡地の土地利用の取りまとめについて（答申案の最終調整）

配布資料：資料 1 「青森操車場跡地利用計画に関する答申書（案）（未定稿）」

資料 2 「事前調査票の回答内容」

資料 3 「青森操車場跡地利用計画審議会での調査審議の過程における意見概要集（別冊）」

資料 1、資料 2、資料 3 に基づき、事務局より説明。

資料 1 「青森操車場跡地利用計画に関する答申書（案）（未定稿）」

事務局	第 7 回会議を踏まえ、修正した部分について説明する。 < 1 ページ > 「答申書提出にあたって」であるが、修正等はなかった。 < 2 ページ > 「青森操車場跡地の土地利用の全体像について」であるが、 前回、第 7 回会議で議論のあったとおり、操車場跡地の土地 利用の全体像とコンセプトを追加している。 一番下の二重線で囲んでいる部分であるが、資料 2 でまと めているとおり、各委員からの事前の調査票をもとに、会長・ 副会長で作成したコンセプトの調整案を記載している。
-----	--

最後に議論して決定していただきたいと思っている。

前回の議論の中で全体像が見えるような文章、あるいは答申書の中にサブタイトルのようなものを付けるべきといった意見があったので、それを踏まえ、今の案としては、『「人とまち」を育む緑豊かな交流・防災拠点の創出～未来へつなぐ安全・安心のオープンスペース～』ということで調整案としてはそのようになっている。

<3ページ>

「1 防災機能を備えた公園としての利用について」であるが、まず、【土地利用の方向性】については、前回の議論にあったとおり、四角で囲んでいる5行目のところに下線を引いているが、「機能」という文言を追加しており、「防災公園としての機能付加及び避難スペースの確保を図ることとする。」という記載になっている。

次に、留意事項の3つ目であるが、防災の観点から東西南北の避難路に関する記述を追加している。

の4つ目については、雪に関する意見があったので、利雪・親雪に関する観点からの記述を追加している。

<4ページ>

次に「2 新駅設置を含む交通結節点としての利用について」であるが、【想定される整備内容及び機能について】については、(前回の)議論があったように、全体に関わることや理念、あるいは都市計画に関わることについては、順番を並べ替え、上位にしている。

の3つ目については、他の文章と調整を図り、言い回し等を修正している。前回は「ターミナル機能を確保し、鉄道とバス・タクシーの連携など、利用者への利便性に配慮すること。」となっていたが、修正後として「鉄道とバス・タクシーの連携など、利用者への利便性に配慮したターミナル機能を確保すること。」としている。

それから5つ目については、駅北口ということには限定せず、中心市街地とのアクセス強化に関する記述を追加している。したがって資料に記載のとおり「駅周辺道路の拡幅など」ということになっている。

次に留意事項の3つ目については、こちらも前回の議論を踏まえ、景観との調和、公共施設との連携に関する記述を追加している。

<5ページ>

次に「3 公共利用の観点から公共的な施設の建設用地とし

	<p>での利用について」であるが、【土地利用の方向性について】については、2行目、「集客性」という表現だが、猪原委員からの意見もあり、「中心性」という表現に修正している。</p> <p>それから4行目であるが、「拠点」の次に「形成」という文言を追加しており、「多様な市民活動が展開できる拠点形成を目指す。」という表現になっている。</p> <p>それから【想定される整備内容及び機能について】についても同様に「中心性」、それから の2つ目については、医療機関に関する記述を追加し、「医療機関など防災機能に関連がある施設の整備等についても検討した上で施設を立地すること。」としている。</p> <p>このほか前回の会議で指摘があった誤字・脱字のほか、一部表現等を修正している。</p> <p>以上が答申案の修正部分である。</p>
--	--

資料2 「事前調査票の回答内容」

事務局	<p>先程の(資料1の)答申案のコンセプトのところであるが、委員6人から提案があった。</p> <p>左側の部分がコンセプトの提案内容であり、右の欄がそれを提案するに至った理由について記載している。</p> <p>これを参考に後ほど議論いただき、コンセプトを決定していただきたいと思っている。</p>
-----	--

資料3 「青森操車場跡地利用計画審議会での調査審議の過程における意見概要集(別冊)」

事務局	<p>前回の会議において、答申内容とは別の参考資料としてこれまでの意見概要や審議の内容の経緯が分かるものが必要であるといった議論があったので、第6回会議の資料2(第3回審議会から第5回審議会までの意見概要のまとめ)や第6回・第7回で取りまとめに当たって議論いただいた内容をもとに、委員一人ひとりからの提起・提案された主な意見の概要を掲載させていただいた。</p> <p>併せて資料の最後の方になるが、18ページと19ページを見ていただきたいと思う。こちらの方には当審議会の名簿、それから19ページの方にはこれまでの審議会の開催状況について掲載している。</p> <p>資料の説明については、以上である。</p> <p>本日の審議については、最終答申を取りまとめいただくことになるが、初めに資料1の答申案の未定稿の資料の3ページから5ページにかけての3つの土地利用の方向性について、</p>
-----	--

	その修正について議論いただき、その次に 2 ページの全体像を議論いただき、最後に資料 2 やこの調整案をもとに議論いただき、コンセプトを決定していただきたいと考えている。説明については以上である。
--	--

資料 1、資料 2、資料 3 に関する質疑応答・意見交換

菅議長	<p>では、今、紹介のあった順に従って、議論していきたいと思う。</p> <p>では、最初に（資料 1 の）それぞれの土地利用の方向性、3 ページから 5 ページ、これに関する修正箇所の説明があったが、これでよいかどうかどんどん意見があったらお願いします。森内委員どうぞ。</p>
森内委員	<p>概ねよいかと思うが、3 ページの（【想定される整備内容及び機能について】の）の 5 番目の「アクセス」という文言に関して、その辺を日本語にするとどういう形になるのかということを知りたい。</p>
菅議長	<p>アクセスという言葉の日本語表記ということか。</p>
事務局	<p>連絡、連結、つながりというイメージのものだと捉えている。</p>
森内委員	<p>もう一つ。アクセス道路という書き方をしているが、この連絡の後に「・」を入れるとヒューマンスケールのことだという意味合いにはなっていないか。その辺どうか。</p> <p>アクセスという言葉だけでは、人が見えてこない。やはりまちをつなぐという意味合いでは、道路だけ、交通手段だけではなく人がつながっていかなければならない。</p> <p>その意味で、ヒューマンスケールの話も盛り込んでいただければもっといい感じになるのではないかと考えている。</p> <p>要するに、人が直接歩行するなどのイメージが希薄になっている。防災に関しても歩いていくということもあるので。</p>
菅議長	<p>何かいい言葉があったら。森内委員から提案はあるか。</p>
森内委員	<p>その辺やはり横文字でなんとなくということではなく、具体的に日本語で分かりやすい言葉があるといいという気がして話をさせていただいた。</p> <p>次のページにもアクセスという言葉がたくさん出てくるので少し聞きたかった。</p>
菅議長	<p>ただ単に、連絡、連結という言葉に置き換えただけでは、森内委員のイメージはうまくいかない。例えば、連絡道路とか、連結道路とは言わない。</p>
森内委員	<p>やはり人である。人が行き来できるような、道路は車に乗</p>

	<p>らなければならないなど、そういうのではなく、そういう意味合いがあると、一つのまちとしてのイメージできるのかと思うがどうか。</p>
菅議長	<p>道路をはずしてしまって、アクセスだけにするとどうか。</p>
森内委員	<p>少し違う。そうするとアクセスの分かりやすい日本語が必要になる。</p> <p>そういう意味で、少し気になった。アクセス道路だと、道路がメインになる。</p>
菅議長	<p>森内委員のイメージをうまく表現できる日本語があればいい。福士委員どうぞ。</p>
福士委員	<p>恐らく、バス・タクシーなどの手段と、人の手段とを分ける必要があるのではないかという話か。</p>
森内委員	<p>いや、分ける必要はない。要するに、まちが一つになるためのつながっていく手段は色々ある。車の場合もあるし、徒歩の場合もある。そのつながっていく手段に道路ということがあると、どうしても道路がメインになる。バスターミナルという言葉があると、バスターミナルで終わってしまう。</p> <p>要するに、私の問題意識は鉄道で分断されているのをなんとかつなげていける方向にという問題意識である。その辺である。</p>
福士委員	<p>なんとなくは分かるが。</p> <p>例えば、東西のアクセス道路の整備ということで、場所を限定して示している。そういうことから、東西のアクセスという言葉は残していかなければならないし、バスターミナルであれば、バスターミナルという言葉は残していかなければならないと思う。</p> <p>その中で、全体を統括するような言葉で、もしかしたら今話しているのは中心性という言葉に当たるのではないかと思う。</p>
森内委員	<p>限定されると広がりがなくなってしまう。まちというのは、ポイントではないので、ポイントから線になって、線から平面にいかなければならない。</p> <p>そうすると、今、この文章だけを見るとポイントだけになってしまう。</p>
福士委員	<p>そういうところは、各論ではなくて、全体像だとかコンセプトに入っていく内容だと思う。</p> <p>恐らく、交通ということで限定されているので、違和感を覚えているのではないかと思う。そこに交通だけではなくて、全体を連結するような言葉が入れば、森内委員のイメージす</p>

	<p>る内容になっていくのではないかと思う。</p>
森内委員	<p>総論のところ、交通アクセスの強化という言葉がある。2ページ目の上から6行目である。これはこれで必要だと思う。交通アクセスの強化という言葉は。</p> <p>ただ、この後の3ページ以降もずっとアクセスという言葉が出てくるが、そこに、人がつながっていく、まちとしてつながっていくというところが見えないので、その辺少し盛り込んでいただけたらと思っていた。うまく表現できないが。</p>
菅議長	<p>3ページのところに、具体的に東西のアクセスということで道路のことは触れられている。</p> <p>それをより広い概念にしてしまうと、我々の考える東西道路の必要性などというのが薄まっていく、ぼけてしまうという気がする。</p>
森内委員	<p>道路は道路で必要である。人がつながっていく可能性という意味では、道路や交通とってしまうと、車であったり機械という気がする。</p> <p>例えば、防災の時には道路は役に立たない。そういう意味合いで、身近に公園に行けるような、徒歩も可能だという意味合いも含めて表現したい。</p>
菅議長	<p>そうすると、「東西のつながりを保障する多様な施設・手段の整備」ということにするか。道路ということに限定しないということであれば。</p> <p>3ページの文章であれば、「東西のつながりを保障する多様な施設・手段の整備後の残った緑地部分については、ウォーキング等の公園機能を付加すること」とするか。</p> <p>文章がややこしくなるが、そういう表現にするか。</p>
森内委員	<p>多分その方が道路だけに限定されずにいいと思う。ただ、道路も重要だが。</p>
菅議長	<p>今は私の思い付きなので、大体の方向としては、「東西のつながりを保障する多様な施設・手段の整備後の残った緑地部分については、ウォーキング等の公園機能を付加すること」ということにして、後でもう少しこなれた文章を考えるということにするか。</p> <p>櫻田委員どうぞ。</p>
櫻田委員	<p>防災機能を備えた公園としての利用の中で、森内委員が言っていることはよく分かるが、この文言については、現状、東西の道路はあるが、狭いし、うまく整備されていない、人が歩くのにも非常に大変だということから出てきているんだと思う。私はそのように認識しているが。</p>

	<p>そのためには、この間、(第6回会議の資料で)見たように15mに道路を拡幅して整備する。残りは後段に書いてあるように、ウォーキングができるような、公園機能の整備をする。</p> <p>ここに書いてあるのは、東からも西からも入れるようになるということの意味しているということに理解している。</p> <p>道路であれば、車だということにこだわっているのかもしれないが、道路は車道も歩道もある。</p> <p>私が言いたいのは、南北とは別に東西の場合、道路はあるが狭い。ただ、スペースは有るので、そこにはこういう機能を持たせようということを出た話だと思うので、議長が今表現については悩んでいたが、背景についてはきちんと確認した方が良くと思い申し上げた。</p>
野澤委員	<p>私も櫻田委員と同じような受け止め方をしている。</p> <p>それで、もし、森内委員が心配するところがあるとすれば、留意事項の(の)3点目「避難路の確保に当たっては、東西のみならず南北からの避難も想定した整備を検討すること。」というところは、本来ならば上(【想定される整備内容及び機能について】)の(の)4点目の)東西アクセスの次に来てもいい文言だと思う。</p> <p>それで、森内委員の心配する、人が行き来するところの担保がとれるのではないかと思う。</p> <p>ここの留意事項は、単に留意すべき3つのことだと思うから、3番目の避難路の確保については、重要なことで、私は櫻田委員と同じ認識なので、これまで皆さん議論してきたので、そういうことで東西南北の道路についても書いていくということできれいにまとまるのではないかと思うが、どうか。</p>
菅議長	<p>どうぞ、森内委員。</p>
森内委員	<p>一番初めに話したアクセスという言葉と、線路をまたぐ南北の話、その辺の話をした。</p> <p>東西のアクセスについては、担保されるということで、今はたまたま東西の話だけであるが、私は東西南北についても、全てのアクセスが重要だと思う。</p> <p>その辺が担保されるのであればよろしいのではないかと思う。</p>
野澤委員	<p>だから留意事項の3番目を上(【想定される整備内容及び機能について】)の(の)にきちんとした文言で入れたらいいと思う。</p>
菅議長	<p>ここにはが5つあるが、この4つ目の下に入れたらいい</p>

	<p>のではないかと思う。そうすると収まりがいいのではないかと思う。</p> <p>そして、その後に東西のアクセスということになればいいのではないかと思う。</p>
野澤委員	<p>東西のみならず南北からの避難も想定した避難路の確保を するとか整備するとかでいいのではないか。この辺は微妙に 言葉を後で直してもらえれば。</p> <p>森内委員が言ったことは大事だと思う。東西南北問わずに 人が歩いて避難できるということであれば、留意事項で はなく、きちんとした文言は、上(【想定される整備内容及び 機能について】)に昇格して にすることとすれば、うまくま とまるのではないかと思う。</p>
菅議長	<p>東西南北の話が出てきて、そのあとに東西の話が出てくる といいのではないかという気がするので、今の留意事項 のところ(【想定される整備内容及び機能について】の) の4番目に来て、東西のアクセスの話はその下に来るとい うことであれば、収まりがいいような気がするがどうか。 いいか。では、そのように処理をしたいと思う。 他にないか。はい、木村委員。</p>
木村委員	<p>同じ3ページにある文言で、緑の拠点という文言の意味が よくわからない。</p> <p>緑の拠点というのは何なのか、具体的に想像できない。</p> <p>せっかく青い森セントラルパークという言葉があり、青い 森という言葉を入れているのに、緑という言葉については、 ずっと5ページまで見ていってもこの一言で終わっているの で、緑あふれる公園にしたいのか何なのか、よくわからない ので、もう少し表現を変えた方がいいかと思う。 緑の拠点という言葉の意味を教えてください。</p>
菅議長	<p>これは恐らく、緑のネットワークという言葉がある中で、 それに関連して、ネットワークの関連だとか中心だとかそ ういう文言だと思う。 もう少しこんなことをイメージしているという説明があ れば納得いくかと思うが。</p>
野澤委員	<p>前からの文言が活きているだけで、イメージがわかないの かと思う。何かいい言葉があれば。</p>
菅議長	<p>はい、福士委員。</p>
福士委員	<p>木村委員提案の「緑あふれる」とかでのよろしいのではない かと思う。</p>
菅議長	<p>緑のネットワークという言葉がよくわからなくて、緑のネ</p>

	<p>ットワークとは一体何なのだという感じがした。恐らくこの拠点というのも緑のネットワークの拠点という意味なのではないのかと思う。</p> <p>そこをもう少し説明していただければ、上の文章とここのつながりが描けるのではないかと思う。</p> <p>はい、櫻田委員。</p>
櫻田委員	<p>後で議論することになっているコンセプトのところには「緑豊かな」という表現をしている。</p> <p>『「人とまち」を育む緑豊かな交流・防災拠点の創出』ということで、ここでは緑豊かな、ということで、今、緑あふれるという表現もあったが、どちらがどちらということもないが、コンセプトと重ねるという意味では、ここはかぶせてもよいのかと思う。</p>
菅議長	<p>コンセプトと重ねて、緑豊かなということで皆さんから了解いただければ、そうしたいと思うが、いいか。ではそのように。</p> <p>何か説明があれば、あっても良いが。</p>
種市委員	<p>緑豊かなというのはどういう字をつかうのか。漢字か、平仮名か。</p>
菅議長	<p>それはどちらでも良いかと思うが。今、コンセプトでは漢字で「豊かな」となっている。これが平仮名の方が良ければそうしたいと思う。</p>
種市委員	<p>「ゆたかな」という字は「実り豊か」の「豊」か。</p>
菅議長	<p>そうである。「ホウ」と読む「豊」である。いいか。</p>
事務局	<p>若干だけ補足させていただくと、緑のネットワークという言葉は、遊歩道緑地と言うが、平和公園からずっとつながってきており、それがセントラルパークに向かってきているということがあり、また、セントラルパークにはある程度緑がある。</p> <p>そういうことから、平成 9 年頃から既に市の方では緑のネットワークという表現で話してきた。</p>
菅議長	<p>そういうイメージの中での緑の拠点であるというイメージなのだろう、恐らく。</p>
事務局	<p>平成 17 年に青森と浪岡が合併したことに伴って、これまでの浪岡と青森の計画との整合性を図った緑の基本計画を策定した。</p> <p>その中で、理念として、“緑をまもる、(緑を)ふやす、(緑を)つなく、(緑と)くらす、(緑を)ひろめる”とあるが、その中でつなくという意味では、もともとは平和公園を基点</p>

	<p>として、1号遊歩道緑地が操車場跡地の方へとつながって いて、造道小学校から野内川までは2号遊歩道緑地がつなが っている。</p> <p>それに合わせて街路樹なども植えられているので、街路が 連携をとってつながる。そういうことをイメージしている。</p>
菅議長	<p>というストーリーが背景にある。この緑の拠点ということ が突然出てくるので、唐突に感じるのかもしれないが、緑の ネットワークと緑の拠点ということの関連について注釈があ れば、この部分についてはわかりやすいと思う。</p> <p>皆さんはご存知だからいいのかもしれないが、我々市民は ピンと来ないのかもしれない。</p> <p>そうすれば緑の拠点を活かすのであれば「緑のネットワ ークの拠点」にするか、それともシンプルにこれを「緑豊かな 」とか「緑あふれる」とかそういう文言にするかということ でどうか。</p> <p>どうぞ、猪原委員。</p>
猪原委員	<p>緑のネットワークという言葉は、上に記載があるので、「緑 豊かな」ということで良いのではないかという意見である。</p>
菅議長	<p>という意見であるが、「緑豊かな」でよいか。</p> <p>では、「緑豊かな」を漢字にするか、平仮名にするか。イメ ージというか語感の世界の問題だが。漢字でよければ漢字に するし、あえて平仮名にするということであれば、そうする。</p>
三浦委員	<p>私のイメージとしては、漢字がいい。</p>
菅議長	<p>では漢字にするか。</p>
種市委員	<p>私は平仮名の方がいい。漢字だと「ゆたか」という字がい るいるあり、今思いつくだけでも3つある。今の「豊」と、 「示」のついた「禮」と、「谷」のある「裕」と。</p> <p>だから、迷うので平仮名の方がいい。</p>
菅議長	<p>どうするか。</p> <p>後藤委員の話を伺いたい。</p>
後藤委員	<p>平仮名にして、最後に全体像の議論をするということもあ ったが、そこと表現を合わせた方が良いと思う。</p>
菅議長	<p>平仮名という意見もあったが、どうか。やはり漢字が良い か。微妙な表現の話だが。</p> <p>では、平仮名でいく。</p> <p>他に、三浦委員。</p>
三浦委員	<p>前回質問するのを忘れていたのだが、3ページにある「避 難路」と4ページにある「防災道路」はあえて使い分けをし ているのか。</p>

	<p>意識して使い分けているのであれば、それはそれで良いが、そうでないのであれば、どちらかに統一した方が良いかと思う。</p> <p>4ページの(【想定される整備内容及び機能について】の)1つ目の の2行目、災害時の「防災道路」とあり、3ページには(留意事項 の3つ目の で)「避難路」とある。</p> <p>同じような意味なのであれば統一した方が良いと思う。</p>
事務局	特に意味があって、そうしているというものではない。
菅議長	<p>特に意味があるということではないということなので、統一した方がよい。</p> <p>はい、福士委員。</p>
福士委員	<p>4ページ目の 留意事項 のところ(の の3つ目)「駅設置に当たっては、公園との調和に配慮したデザインにする」とともに、公共施設との連携にも配慮すること。」ということと文章が追加されており、前回私が発言した内容が入っていて、取り上げていただいた。</p> <p>この部分については、概ねこういうことで良いかと思うが、できれば、この文章は「公園との調和、そして公共施設との連携に配慮した駅のデザインを目指して設計競技により行う」という言葉で、文章を書いていただけではないかと思う。</p> <p>要するに、ここに「設計競技」、いわゆる「コンペティション」という言葉を加えていただきたいと思う。</p> <p>これまで審議会を進めてきた訳だが、青い森鉄道の意見が聞かれていないので、ここにこういう配慮して下さいという文章を付け加えたとしても実際にどうなるか分からないので、そういったときに市としてはこういう方向でやっていきたいという姿勢を打ち出すためにそういう言葉があった方がよいかと思っている。</p> <p>そういうことで、皆さんにも意見を伺いたいとは思っているが、私は付け加えたいと思う。</p>
菅議長	<p>「コンペ」を入れたいという話であった。</p> <p>はい、野澤委員。</p>
野澤委員	福士委員の言っていることで大事なことは、コンペということよりも、公園との調和であるということと同時に公共の施設とも調和が取れているデザインでなければならないというのが第一だと思うが、福士委員はさらにそれと設計競技という形も書いた方がよいという話か。
福士委員	提案性のあるもので進めていけるかどうか担保されるということが大事だと思っているので、可能な限り言葉を入れ込

	みたいと思っている。
菅議長	事務局どうぞ。
事務局	<p>若干だけ話をさせていただくと、今の福士委員の意見は分かったが、今後、駅舎とする建物ができるかどうかはまだ今の段階では分からないという状況である。</p> <p>というのも、皆様をご存知の通り、青い森鉄道であるので野内駅とか、今は筒井駅を作っているが、そうした形の駅になることもあるかと思う。</p> <p>ただ、それらと恐らく違ってくるのは、南北の連絡通路というのが出来る。何mの通路になるかは分からないが、多分それと改札ができる程度のものになるかもしれない。</p> <p>意見として、発言の趣旨は分かるが、「設計競技」という言葉まで書くのはどうかということがある。</p> <p>それを補完するものとしては、前文、1ページのところに、「計画を具現化する際には、専門家のほか市民を入れた委員会等を設置するなど民意を反映した手法で取り組まれることを希望する」という文言があるので、「設計競技」とまではここで記載している訳ではないが、駅舎ができるということが今から明確な状況であれば、まさしく「設計競技」ということまでの話はできるかと思うが、事務局の見解としては、これからまさに、県や青い森鉄道と話し合っていくという段階になるので、この点については理解していただければと思っている。</p> <p>以上である。</p>
菅議長	では、福士委員どうぞ。
福士委員	<p>これからの工程を考えると、なかなか「設計競技」という話までは入れ込めないということは私も理解している。</p> <p>先程話していた野内駅や筒井駅などに似たような形の駅が仮にできあがったとした時に、そうした駅で、これまで審議してきた公園だとか魅力のある公共施設と一緒にまちなみとして成り立つのかというのがあり、単純に折半屋根をかけただけのような駅で終わらせるのではなく、これから建てられる公共施設や整備される公園とマッチするような駅にするために、設計競技に代わる言葉があればそれを加えていただきたいと思っている。</p>
菅議長	木村委員どうぞ。
木村委員	<p>角度が違う話なのだが、いつも感じるが、否定的な後ろに下がるような話ばかりが多く、「設計競技」という言葉自体を入れ込むのはどうかというのはあるが、その言葉がここで切</p>

	<p>られてしまうと、次の段階になった時にその言葉はない。</p> <p>ここの段階までは入れておくという積極性を持って欲しい。それが希望である。</p>
菅議長	<p>新駅について議論はしていったとしてもできるかどうか分からないという話になると、我々何を議論してきたのかという話になる。</p> <p>我々は新駅を作るべきだということでこれまで議論してきたので、我々としてはあるものとして考えなければならない。</p> <p>「コンペ」という言葉については役所で話を盛りにくいということがあるかもしれないが、確か県では小柳団地のことか何かでコンペをしている。</p> <p>限られた予算の中で、進めるにはいろいろな制約があるかとは思いますが、予算がないからコンペができないということもないだろうし、ここは留意事項の部分だから、私は盛り込んでもいいのではないかと思うが、どうか。</p>
事務局	<p>説明に誤解があったようなので、お詫びさせていただくが、新駅についてはこれまで話してきたとおり私どもも必要だと考えている。</p> <p>ただ、普通の人が思うような、待合室もある青森駅のような駅舎になるかどうかは今後話し合いが必要で、駅とすれば、ホームがあるということが駅の機能である。</p> <p>私どもとしては交通の結節点としても必要だということで、駅は必要だと考えており、もし、仮に可能性があるとするれば、自由通路と公共施設の話も出てきている。</p> <p>それらが一体になったときには、当然、皆さんが話すとおりそうした手法も含め様々な手法を検討した上で取り組むことになるものと思う。</p> <p>ただ、留意事項にするにしても、書き方を工夫する必要があるのかと思う。駅舎のデザインなどについては、少し詳細に係る部分になるかと思っている。</p> <p>決して駅を作らないということではなく、駅舎は必要である。ただし、立派な駅舎ができるかどうか、どのようなものになるかは今後関係機関との協議なども必要だということであり、決してネガティブな発言ではないということに補足させていただく。</p> <p>今回の審議会の中では、操車場跡地の利用について審議していただくこととして、これまで開催してきている。</p> <p>その中で、今、駅舎の話ということで具体的な話として、</p>

	<p>デザインの考え方を 留意事項 にもう少し踏み込んで記載してはどうかという話があったが、まずは、委員の皆さんで、土地利用の方向性について答申していただくに当たってどこまで踏み込んで記載したらいいのかどうかを議論していただければ、事務局としては非常にありがたいと思っている。</p> <p>事務局としては、コンペティションについては全く否定するものではないし、例示として残すことについては、可能性を残しておくという意味では良いのではないかと考えているが、土地利用の方向性について審議いただき、答申としてとりまとめていただくに当たってどこまでの内容を盛り込むことが必要かということについては、まずは皆さんで議論いただければ幸いである。</p>
菅議長	<p>ということのようである。森内委員どうぞ。</p>
森内委員	<p>くどいようだが、4 ページ目でやはり同じことを言いたいが、(【土地利用の方向性について】の中で)「東西からのアクセスの向上、避難路として」の次に「南北の利用を想定した道路機能を持たせる」ということで、「南北」についても文言を入れてはどうか。</p>
菅議長	<p>まずは、今、話をしている 留意事項 のところを決める。</p>
森内委員	<p>いや、私が言っているのは 留意事項 のところではなくて、【土地利用の方向性について】のところなのだが。</p>
菅議長	<p>いえ、それは分かっているが、まず今話をしている 留意事項 についてまだ決まっていないので、ここを決めてからにしようということでは話をしている。</p> <p>例示ということであれば、妥協案という言い方はおかしいが、「公園との調和に配慮したデザインに配慮するために、例えばコンペティションなどの方法により」というような文言を入れるということではどうか。</p> <p>コンペティションと言うのは、日本語では設計競技というのか。あまりカタカナを使うのはどうかと思うので、公募とかそういう感じの言葉か。</p> <p>はい、猪原委員どうぞ。</p>
猪原委員	<p>話の流れと少し違うが、全体的な文章として、ここに突然、設計競技という言葉が入るといささか具体的過ぎないかという気がする。</p> <p>1 ページ目に「民意を反映した手法で取り組まれることを希望する」とあるので、こういったところで、「積極的に民意を反映」というような形で書いてはどうかと思う。</p> <p>他のところで、公園はコンペをしないのか、公共施設はコ</p>

	<p>ンペしないのかということにもなるので、そういった意味でこの言葉が浮いてしまうのかと思い、やや気になる。</p> <p>4 ページ目に戻るが、このデザインという言葉は文字通り外観なのか、公園との関連とか公共施設との関連など、機能の設計デザインという意味でのデザインなのか分かりにくい。</p> <p>機能としてまとめるという意味なら分かるが、外観のことまでもデザインということで答申に盛り込んでいくのはやはり細かすぎると思う。</p>
菅議長	はい、福士委員どうぞ。
福士委員	<p>デザインというと、我々の建築業界では、外観というよりはやはり設計という意味合いが強くて、外観の意匠上の話や機能的な話も含めてデザインという。</p> <p>そういう意味合いが通じにくいということであれば、設計や他に文言を直すということも必要かもしれない。</p> <p>ここにおいて、ここだけ具体的過ぎないかという話については、私も重々承知している。</p> <p>駅については、青い森鉄道が関わるということもあるので、青い森鉄道がどのように考えてどのように進めていくのか全く分からないので、そこを危惧してそうした言葉を載せたいということがある。</p> <p>公共施設については、何が建つか自体もまだ分からないので、具体的な話にはなっていないと思うが、駅自体はひょっとすると来年建つかもしいない訳である。もしかするとずっと建たないのかもしれないし。</p> <p>そういうところに少し不安を感じて、やや積極的ではあるが、駅については入れ込みたいということで発言した。</p>
菅議長	はい、猪原委員。
猪原委員	そういうことであれば、「関係機関と十分協議の上」というような言葉を入れてはどうかと思うがどうか。
福士委員	関係機関と十分に協議の上、デザインコントロールみたいな感じか。
菅議長	具体的に文章を言ってもらえるか。どのように文章を入れるのか。
福士委員	「公園との調和及び公共施設の連携等に配慮した駅を作るために関係機関と協議しながら、デザインコントロールを進める」というのはどうか。
菅議長	具体的な文言が出てこないと話が宙に浮いてしまうので、私はずい、聞いてしまうのだが、どうか。

	はい、櫻田委員。
櫻田委員	<p>私は猪原委員と似たような考え方なのだが、ある部分だけを非常に具体的に踏み込んで書いてしまうと答申全体との整合がとれないと思う。</p> <p>例えば、私は公共施設についても、美術展示館を作りたいといったことなど、個別の施設を挙げたい。ただ、それは我々が決められることではなくて、複合的な施設にしようという方向性だけである。</p> <p>１ページ目にもあるように、方向性はこの審議会で決めて、具体的なことについては専門委員会や市民の意見を聞いて進めるということで、さらにステップを踏んでいくということで前文に書かれている。</p> <p>そういう形で整合性をとった方が私はいいのではないかと思う。</p> <p>客観的に考えて、コンペをするというのは今の時代は当たり前だろうし、そういうことは担保されるのではないかと私は思うが。</p>
福土委員	<p>これまで担保されてこなかったことが多かったので言いたいということである。</p>
櫻田委員	<p>だけど、実際、そこは我々が決められるものではない。ここでは方向性は決める。ただ、具体的なことはここでは決められない。</p> <p>それは次にこれらが動き出したときに決められていくもので、同じような議論がまたあるのだと思う。</p> <p>前文にあるとおりであれば、専門家や市民の声などを聞いてやってもらう、そこはきちっとやってもらうということでそこに記載するということである。</p>
菅議長	<p>私は、福土委員の危惧というのはよく分かる。例えば、ただ単に東西南北をつなぐだけだろうということで、せっかく我々が緑ゆたかな拠点ということで考えていても、ただの無人駅で非常に簡便なものができる一丁拳がりということであれば、台無しになってしまうので、なんとか担保したいという気持ちは分かる。</p>
櫻田委員	<p>私もそのことは分かるが、ただ、整合性という問題がある。</p> <p>この答申案の文章であっても、「公園との調和」や「公共施設との連携」という言葉は残る訳である。</p> <p>そうであれば、別冊の中でこのことをうたうということも可能ではないだろうかと思っている。</p>
菅議長	<p>福土委員はどうか。</p>

福士委員	<p>私はあくまでもここに載せるべきだとは思いますが、これは審議会で決めるものであるので、最終的には皆さんの多数決によって決められるものだと思う。</p>
菅議長	<p>「公園との調和」や「公共施設との連携」という言葉もあるし、デザインするための担保として、コンペという話が出てきた訳なのだが、少し弱いかもしれないが、櫻田委員が話したとおり、これである程度は担保されるのかもしれない。</p> <p>あとは、櫻田委員から提案のあったように、別冊に入れ込むか、あるいは、1 ページ目の「専門家のほか市民を入れた委員会等を設置するなど」のところに、具体的に何か文言を例示のような形で入れるという方法もあるかと思うが、基本的には4 ページはこのままでいいのではないかと思う。</p> <p>はい、後藤委員どうぞ。</p>
後藤委員	<p>今までの議論を踏まえて、4 ページについては猪原委員からも「関係機関と十分協議の上」という文言の提案があったかと思う。</p> <p>整合性をとるということを考えると、ここだけ具体的にするというのは、私もやはり問題があるかと思うが、ただ、福士委員が審議会の当初から分科会を設置して検討していきたいという手法も含めて提案してきたその気持ちを汲むということを考えれば、この文章の中に「関係機関と十分協議の上」という言葉を入れても良いのかと個人的には思っている。</p> <p>例えば、「駅設置に当たっては、関係機関と十分に協議の上、公園との調和・公共施設との連携に配慮したデザインとすること。」といった形で元々の文章を活かして、また、デザインということはずすということだったので、「配慮すること」ということで前後の文章に併せて入れるということでしょうか。</p> <p>それと併せて、最初の文章(1 ページ)の文言のところには、民意を反映するというので「専門家のほか市民を入れた委員会等」と書いてあるが、その前に関係機関の話も入れていただければいいのではないかと思う。</p> <p>今日の審議会の中でも、県の関係者の方はいないようであるので、その辺のことなど、これから計画を具体化するためにどうするかということにつながる点については、最初に入れ込むこととして整合性をとった形で、なるべく皆さんの意見が入ったものになるように文言の整理については配慮していただければと思う。</p>
菅議長	<p>よろしいか。1 ページのところには関係機関の話を入れる。</p>

	<p>4 ページの部分については、「関係機関との十分に協議の上」という言葉を入れ込む。</p> <p>どうしてもということがもしあれば、別冊の方に盛り込むが、よろしいか。</p> <p>はい、三浦委員。</p>
三浦委員	<p>先程、事務局から問いかけがあった答申の内容について、盛り込むかということについて、せっかく問いかけがあったので、話をしたいと思う。</p> <p>私は審議会に応募するに当たって、もっと具体的な施設の名称などについても、盛り込んでいくのかなという思いが強かった。ただ、そういうことについては限界があるということで審議会の議論となってきたので、私も抑えているが、今、答申案について修正してきているが、それでもまだ何か物足りない気がする。</p> <p>市長がこの答申を受け取ったときに、このあとどうすれば良いのだろうというようなことになるのではないのかという気がする。</p> <p>ただ、そこまで書けないということで市の方で話すのであれば止むを得ないのかと思うし、具体的なものについては、今後、いろいろな委員会なりで検討していくということであれば仕方がないのかと思う。</p> <p>その辺を確認したいと思う。</p>
菅議長	<p>これは方向性についての答申ということで、我々は当初計画を作るという感じがしていたが、そういう意味では、少し具体性がないという気がするが、この答申については、あくまでも方向性ということで良いのか。</p>
事務局	<p>改めて話をさせていただくが、先程はデザインの話で、コンペティションという話があったので、先程申し上げたのは、土地利用の方向性について議論をしていただいている中で、そのデザインについての話は、どこまで踏み込んで答申をしていただくべきかということの一つの視点として大切ではないかということで話した。</p> <p>この答申については、市長から最初に委嘱状を渡す中で、お願いしたところではあるが、3つの土地利用の方向性について、皆さんから議論をいただいて最後は答申としてまとめていただく。</p> <p>それを踏まえて市として検討した上で、利用計画案にまとめていくということになるので、物足りないということではなく、まさにこの利用について、意見をいただいてまとめて</p>

	<p>いただきたいということである。</p> <p>それについては、当初から変わらないので、本日、このような形で未定稿のものではあるが、議論いただいて、皆さんの総意としてまとめていただければありがたいと思う。</p>
菅議長	森内委員の話が宙に浮いていたので、伺いたいと思う。
森内委員	私はデザインのことはいいが、4 ページ目の【土地利用の方向性について】の上から 4 行目の「東西からのアクセスの向上、避難路として」の次に加えていただきたいのが「南北のまちを結ぶ街路としての利用を想定した」という文言を入れていただきたいと思う。
菅議長	街路か。
森内委員	<p>道路だとやはり車のイメージが強いので、街路という言葉にすると人が通過するイメージになるのではないかと思っている。</p> <p>また、避難路として、南北が通れるように、要するに分断しているまちについて何らかの形で、駅ができるのであれば、南側からの乗車のほかにも北側からの乗車というのも想定されると思う。</p> <p>切符なしで通過できるようにしたい。</p> <p>避難路ということであれば、有事、災害時だけという想定の行き来になるかと思うが、そこに「南北のまちを結ぶ街路」ということを入れてはどうかと思う。</p>
菅議長	はい、野澤委員。
野澤委員	<p>森内委員の意見に関連するが、私もこの土地利用の方向性に付いての中の「また」から下の文章（4 行目以降）がおかしいと思う。</p> <p>ここについては、「防災機能を備えた公園としての利用について」の方向性の内容とかぶっている。</p> <p>あくまでも「2 新駅設置を含む交通結節点としての利用について」の方向性の文言は、むしろ森内委員が言ったとおり、南北や東西からの新駅に至る利便性や、公共の施設との連携とか相互関係などの文言がここに来るべきで、「また」以下の文言は、どちらかというとな前のページの方向性（「1 防災機能を備えた公園としての利用について」）の文言にあるべきでこれは全くおかしいと思うが、どうか。</p> <p>例えば、「また」という言葉を使うのだったら、「また、新駅に至る東西南北のアクセスを強化するとともに公共施設との利便性を視野に入れる。」というような感じの文言がここに来るべきであって、避難路などはここではなく、前のページ</p>

	<p>で語るもので、少しニュアンスが違うのではないのかと思う。</p> <p>猪原委員も再三にわたって南北含めて東西含めて整備するという点を強調してきたと思うが、どう思うか。</p>
猪原委員	<p>話している意味は分かる。ただ、東西緑地に関しては、公園としての意味ということではなく、個別の場所のことだとは思う。</p> <p>東西の用地を活用するという点で、東西緑地の話をここに入れるということにしたのだと思うが、確かに南北の話があまり出ていないという点については私も同意する。</p>
菅議長	<p>南北の街路ということで、フラット化の話については随分したが、少し無理だろうという話になっていて、南北の街路についてのイメージとしては新駅にそういう機能を持たせるということになるのではないかと思う。</p> <p>そうすると、新駅の位置付けというか役割は変わってきて、駅もただ、乗り降りするところという訳ではなくなると思う。</p> <p>皆さん南北を強調したい気持ちはある。</p> <p>はい、猪原委員。</p>
猪原委員	<p>南北を縦断する道路というのは難しいと思うが、南からあるいは北からのアクセスというのは配慮すべきだとは思うので、「避難路としての利用を想定した」とあるので、そこに「東西南北からの」ということで記載してはどうかと思う。</p>
菅議長	<p>私は縦断するのかと思っていたので、駅の話がだいぶ大きくなるかと思っていた。</p> <p>森内委員はどうか。</p>
森内委員	<p>南北からアクセスできるような駅になれば、駅にそこを通るような階段でも何でもいいので、そういうものが出来てくるといいのかと思う。</p>
菅議長	<p>それが街路という言い方でよいのか。</p>
森内委員	<p>街路という言い方というより、考え方である。</p> <p>改札を通らなくても通れるようなアクセスがあれば駅の機能としても変わってくる。デザインが違ってくるのかと思う。</p> <p>その縛りがないと、単なる駅になってしまう。南からも北からもアクセスできるようなものになれば、渡り廊下みたいなのはできてくると思う。</p>
菅議長	<p>今までも自転車・歩行者が横断できる自由通路というのは既にあるが、街路となると少しイメージが違ってくる。</p> <p>ただ通れればいいということではなく。</p>
森内委員	<p>その辺は予算によりけりなのではないかと思う。</p> <p>ただ、つないでいくということが必要だと思うし、規模に</p>

	<p>についてはその時点で考えていただければと思う。</p>
菅会長	<p>街路的なイメージというのが出てきているが。</p> <p>はい、猪原委員。</p>
猪原委員	<p>街路という言葉はこれまでの議論からすると合わないと思う。</p> <p>ただ、南側からのアクセスや北側からのアクセスなどは、総論の方にしかない。4 ページの中には具体的に南北という言葉が入っていない。</p> <p>貫通する道路については、現実的には難しいと言う話だったが、南側からのアクセス、北側からのアクセスということについての言葉が少し必要なのではないのかと思う。</p>
菅議長	<p>はい、野澤委員どうぞ。</p>
野澤委員	<p>猪原先生と本当に同じなのだが、何回も言うが、駅を建てようが何を建てようが、東西南北についてやれる範囲でやるということについての文言がなければ利便性がないということは、ずっとこの審議会で話してきたところである。</p> <p>駅があることと駅に至るまでのアクセスは非常に大事だと思う。</p> <p>だから、【土地利用の方向性について】のところは、また、新駅に向かう東西南北のアクセスの向上と公共施設の連携についての記述をして、例えば、強化するや図るなど、新駅という言葉を入れて書き込まないとダメだし、避難路としての利用ということはどうしても1番の土地利用の方向性（防災機能を備えた公園としての利用について）とかぶっている。</p> <p>そういうことでまとめて、あとはそれに基づく具体的な整備内容や機能などが、下に出てくるということではないか。</p>
菅議長	<p>事務局どうぞ。</p>
事務局	<p>先程の森内委員の話に答えると、4 ページの【想定される整備内容及び機能について】の の4つ目「新駅設置に当たっては、自転車歩行者が横断できる自由通路を整備すること。」ということがあり、駅を使う方だけの専用通路ではないということが書いてあるが、肝心の南北ということが抜けている。</p> <p>そこで、上にある土地利用の方向性についての中で「徒歩・自転車利用」のところ南北の自由通路についても記載すれば、森内委員の意見が読み込める形になるかと思う。</p>
菅議長	<p>野澤委員の指摘は駅へのアクセスということで、また少し</p>

	別の話なのではないかと思うが。
事務局	ということで、森内委員への意見に特化して答えさせていただいた。野澤委員の話とは違うが。
菅議長	今の事務局の回答は、森内委員への話である。 ということで、野澤委員が今、提案された、「また」以下の文章については、新駅の話よりは防災機能の話なので、違う文章にすることとして、「新駅に至る東西南北のアクセスの強化」と、「公共施設との連携」という話があった。 そして、防災機能の方に移したら収まりが良いのではないかという話があった。 はい、事務局どうぞ。
事務局	先程、森内委員からいただいた南北の話については話したが、新駅設置と併せて南北の自由通路を整備するものとして記載させていただいていると我々も思っている。 また、野澤委員からいただいた東西南北のアクセスについては、【想定される整備内容及び機能について】の一番下の「駅周辺道路の拡幅など、市内中心部とのアクセスを強化すること。」に関連しているのかと認識しており、その文章の中に「北側からの」あるいは「南側からの」という表現をここに入れ込むと、セントラルパークの部分への北側や南側からのアクセスの強化ができるということが表現できるのではないかと思っていたが、どうか。
野澤委員	具体的に少し話してほしい。
事務局	「駅周辺道路の拡幅など」ということで、セントラルパークの北側と南側から…、そうではないのか。
野澤委員	私は森内委員の指摘しているところも意識して発言した。 【想定される整備内容及び機能について】は、「自転車歩行者が横断できる自由通路を整備」「駅周辺道路の拡幅など、市内中心部とのアクセスを強化」ということで、これは具体的によい。 ただ、具体的なところの前段となる【土地利用の方向性について】の中で、東西南北のアクセスについてもきちんと明記する必要があるということをお話している。
事務局	野澤委員が話しているのは、【想定される整備内容及び機能について】ではなく、【土地利用の方向性について】の中で表現しておく必要があるということか。 【想定される整備内容及び機能について】の方に着目して発言させていただいたが、上の方の記載については、また議論いただければと思う。

菅議長	<p>(【土地利用の方向性について】の中に)「交通結節点を目指す」ということがある。北からとか南からの話については、「また」以下でなくても、この部分に入れてもいいのか。事務局どうぞ。</p>
事務局	<p>【土地利用の方向性について】の4行目「また」以降の部分であるが、1回目の審議会終了後に、(現場見学会で)見ていただいた東西のところを書かせていただいているが、そのほかに、南北の話ということで、【想定される整備内容及び機能について】の一番下のの内容を「南北」という言葉を入れて付け加えるというのはどうか。</p>
野澤委員	<p>新駅の土地利用の話なのに、あえてまた避難路などという話をここに入れ込むのはおかしいだろうという話である。</p> <p>あくまでも新駅設置を含む交通結節点としての利用なのだから、結節点としての方向性が書いてあって良い。ただ、そこに至るアクセスについての方向性についても重要であるからそこもきちんと書いた方がいいのではないかということである。</p> <p>その後で、【想定される整備内容及び機能について】で書いてあり、私はある程度これは網羅されてあると思っている。</p> <p>ただ、その前の【土地利用の方向性について】で一番重要な文言が書いてないのでおかしいだろうということである。</p>
菅議長	<p>野澤委員から指摘があったのは、この「また」以下の文章である。そこは、新駅に至る東西南北のアクセスの強化と、公共施設との連携、これに配慮するなどを入れて、今書いてある文章は、防災機能のところに移す。そうすれば収まりがいいという気がする。</p>
野澤委員	<p>移すというよりもそれらはもう今の段階で留意事項に書いてあるからいらぬのではないかのということである。</p> <p>むしろ、新駅についての方向性なのだから、先程話したとおり、そこをさらにきちんと利便性を高めるという意味でも、東西南北という言葉は明記しておくということである。</p>
猪原委員	<p>「1 防災機能を備えた公園としての利用について」の中で、東西のアクセス道路についても書いてあるところがある(5つ目の)ので、「ウォーキング等の公園機能、避難路としての機能を付加すること」みたいな形で入れて、その代わりに、先程から議論がある「また」以下の文章はなくして、先程から野澤委員から提案があった内容に差し替えるというような形でどうか。</p>
菅議長	<p>猪原委員から提案があったが、3 ページ目のところを「ウ</p>

	<p>オーキング等の公園機能、避難路としての機能を付加すること」として、4 ページ目については、野澤委員から指摘のあった、「新駅に至る東西南北のアクセスの強化」と、「公共施設との連携」という文章を入れるということでしょうか。</p> <p>よろしいか。森内委員、いいか。では、そのようにしたいと思う。</p> <p>他にないか。</p> <p>では、私から、細かい点なのだが、1 ページ目の「関係機関と」とあるが、「関係機関等との」ということで「の」を入れる。</p> <p>それから、「整備に着手することになると思うが」というところの表現を「整備に着手することになるが」とする。</p> <p>あとは、後藤委員から指摘のあった「関係機関との協議の上」を入れるということにする。</p> <p>また、5 ページ目の作り方は、交流施設をまず一義的に整備すべきものだと思う。そして、第二義的に医療機関など防災機能に関連する施設を整備すべきだというように読み取れると思うが、三浦委員、そういう構成でよろしいか。</p>
三浦委員	<p>順番の話なのか。</p>
菅議長	<p>いや、【土地利用の方向性については】ではどう読んでも交流施設のことを言っている。</p> <p>そして、【想定される整備内容及び機能について】のところに医療機関のところが出てくるので、まず、第一に交流施設が前提となっていて、第二に医療というように読み取れるがそれでよいか、ということである。</p>
三浦委員	<p>【土地利用の方向性について】のところでは読み取れない。先程の議論ではないが、そこには「また」として入れればいいのかではないかと思う。</p>
菅議長	<p>並列にするのはまずいいのか。</p> <p>なんとなく、優先順位みたいなのが見えるような感じになっているのが私は気になってしまった。</p> <p>はい、野澤委員どうぞ。</p>
野澤委員	<p>5 ページの【土地利用の方向性について】で、少し文章がおかしいので質問する。</p> <p>読み上げるが、「青森操車場跡地地区では、交通結節点としての優位性を踏まえ、公共的な利便性、中心性、市民交流の場を提供する環境共生型施設」ここでひとつである。</p> <p>その後、「文化活動や生涯学習など多様な市民活動が展開できる拠点形成を目指す。」いきなりここで拠点形成という言葉</p>

	<p>が出てくる。</p> <p>言葉の並びがおかしいのと、中身として非常にいろいろなものがたくさんあって何がなんだかわからない。</p> <p>一番分かりやすいのが、【想定される整備内容及び機能について】にしたがっていくのであれば、文化活動や生涯学習など多様な市民活動が展開できるなど、環境共生型の施設を意識した、医療・福祉とかを意識したなになにとか、そういうことにすればいいのではないかと思う。</p> <p>この【土地利用の方向性について】は、整理されていないまま文言にされていて、非常に見苦しい言葉だと思う。</p> <p>そこはもっと議論してもいいのではないかと思う。</p> <p>環境共生型施設はなんぞやということも分からない。</p> <p>利便性とか、中心性とか、そういう言葉があって、これはまだ整理されていない文言だと思うので、これを皆さんでもう少し議論した方がいいと思って提案する。</p>
菅議長	はい、福士委員。
福士委員	<p>【土地利用の方向性について】の文言は少しわかりにくさがあるのかと思うが、一番下に 留意事項 がある。これそのものが方向性なのではないかと思う。</p> <p>というのもどういうものができるかが決定していないということによってこういうわかりにくさを生じているのだと思う。</p> <p>ここに入れるべきものは、これから多年度にわたって、どういうものがこの場所に適しているかを検討していくことだと思う。</p> <p>こうしたことが 留意事項 に載っているのではなく、そうして検討していくことが方向性なのではないかと思う。</p> <p>その検討をしていくに当たって、【想定される整備内容及び機能について】の中で、文化活動や生涯学習、防災機能、もしくは省エネルギーというものを備えているというのが、検討していく施設の中で条件付けられていく機能ではないかと思う。</p>
菅議長	<p>これは恐らく、【土地利用の方向性について】ということで、概念的なことを言っておいて、【想定される整備内容及び機能について】はこういうことだということで書いていくという構成だと思う。</p> <p>その中で、環境共生型というのは建物の仕様などをいっているし、文化活動や生涯学習など多様な市民活動が展開できる拠点形成を目指すというのは目的をいっているし、そういうものが混在しているので、野澤委員が話しているようなわ</p>

	<p>かりにくい文章になっていると思う。</p> <p>ここではあまり具体的なことを言わず、機能については、次に書くということだと思う。</p> <p>はい、須藤委員。</p>
須藤委員	<p>この文章を見てみると、今まで出たことを全部入れ込むからこういうことになっていると思う。</p> <p>今の議論は、この土地をどう利用するかという観点で、その辺を重点的に考えた方がいいと思う。</p> <p>医療などそういう話はあったが、それを必ずしも全部入れ込まなければならないものだという訳ではないと思うので、そういう観点で考えた方がいいと思う。</p>
菅議長	<p>【土地利用の方向性について】の中は抽象的な、あるいは理念的な文章にとどめておいて、具体的なものは下を書いていくなどとするか、それともせっきくこれまで議論してきたのだから、もう少し具体性のあるものを方向性として入れ込むかということになるかと思うが。</p> <p>はい、野澤委員。</p>
野澤委員	<p>文言そのものが気になるのが、環境共生型施設について、我々共通認識していたかどうも分からない。市民交流の場を提供する環境共生型施設というのが結びつかない。</p> <p>それからあと、市民交流の場はどちらかというと、文化活動や生涯学習などをする場所だろうし、そこが切れているのでつながりが分からない。</p> <p>この言葉をベースにして方向性とするには、修正が必要であると思う。</p> <p>具体的には何かというと明確にないが、だれかまとめがある人は教えてほしい。</p>
菅議長	<p>環境共生型施設というのは、これは、建物の構造というかそういったことなのだろう。それは建てる時はこういうことにしなさいということだから、ある意味では留意事項でもよいのではないかと思う。</p> <p>こういうものが途中で入ってきたので、文章が主語と述語が分かりにくくなったのかと思うが、拠点形成を目指すという言葉がある中で、そこに文化活動や生涯学習などということが出てくるので、そこに医療とかを入れこめばいいのかと思う。そして環境共生型施設の話は留意事項とするなど。</p>
野澤委員	<p>それは流れとしては逆である。</p> <p>「中心性、市民交流の場を提供する多様な市民活動が展開できる拠点形成を目指し、なおかつ、環境共生型施設とする」</p>

	<p>とか「目指す」など、流れを変える必要がある。 理解できないことはないが、議論してほしい。</p>
菅議長	<p>これは、文章の中に入るからとってつけたような感じになるので、どういう施設を作るのかということでもまず一つまとめて、施設を作るに当たっては、環境共生型にするということで整理すればいいと思う。</p> <p>そうした場合に、目的とするところは文化活動や生涯学習などが出てきている。</p>
野澤委員	<p>そうした場合、【想定される整備内容及び機能について】の中で、今回下線が引かれて追加になった「医療機関など防災機能に関連がある施設の整備」というところで、中心性＝医療機関で理解すればいいのかということ考えている。</p> <p>どちらにしても環境共生型施設について、今、福士委員が教えてくれたが、下の方に省エネに配慮した環境共生型の施設ということがあるが、【土地利用の方向性について】の文言であれば、あくまでも中心性、市民交流の場ということで、市民活動が展開できる拠点形成を目指し、施設は環境共生型施設とすとかそういうような形の方が何かわかりやすいような気がしている。</p>
菅議長	<p>はい、猪原委員。</p>
猪原委員	<p>スパッと分けて、「利便性、中心性、市民交流の場を提供するものとする」とか「することを目指す」ということで一回切って、その後は「また」とか「なお」とかで結んで「文化活動や生涯学習など多様な市民活動が展開できる環境共生型施設の建設を目指す」などにして、環境共生型施設という言葉だけを後ろにして二つに分けるのが一番変更が少ないと思う。</p>
菅議長	<p>確認すると「青森操車場跡地地区では、交通結節点としての優位性を踏まえ、公共的な利便性、中心性、市民交流の場を提供することを目指す」ということで切って、「文化活動や生涯学習など多様な市民活動が展開できる環境共生型施設の建設を目指す」か。</p>
猪原委員	<p>目指すが二つになってしまうので、どちらか変える必要がある。</p>
菅議長	<p>「こととする」とか。</p> <p>文化施設ということが全面に出てくるが、それでいいか。</p> <p>医療は【想定される整備内容及び機能について】の中にあるので。それとも上の方に入れるか。</p>
三浦委員	<p>入れていただければ。3番目で良いので。文化活動や生涯</p>

	学習の次でいい。ただ、少しなじまない。
菅議長	多様な市民活動ということを入れなければ「文化活動や生涯学習、医療・福祉」か。
福士委員	医療・福祉というのは入れることになったのか。
菅議長	今、入れようかと思って話をしていた。
福士委員	環境共生型施設をはぶいてしまって、「交通結節点としての優位性を踏まえ、公共的な利便性、優位性を備え、文化活動や生涯学習など多様な市民活動が展開できる交流の場を目指す」というのはどうか。
菅議長	今、この中に医療についても盛り込みたいということで話があり、この中になくてもよいということであればいいが。 はい、三浦委員どうぞ。
三浦委員	私としては、【想定される整備内容及び機能について】のところにも入っているし、文化活動や生涯学習も入っているので、【土地利用の方向性について】のところにも手を入れさせてもらえればと思っている。 少し、教えていただきたいが、中心性という言葉の意味について、これは利便性とは違うのか。分かるようで分からない言葉なので教えていただきたい。
猪原委員	人が集まる場というか、人の集まる理由がある場である。
三浦委員	利便性とは違うのか。
猪原委員	利便性も含まる。利便性があるところに人が集まるということで、その集まることでさらに拠点性が得られる、求心力が得られるというようなそういう意味合いである。
三浦委員	利便性でいいのであれば、利便性でいいのかと思って。経済学の用語ということで意味が少しわからなかったの。
猪原委員	そのことについては、否定はしない。
木村委員	今、医療施設等の話が出てきているが、公共施設としてどういう方向性なのかということでの文言だと思うが、公共利用というのはものすごく広がってくる。公園も公共利用だと思う。 そうした中で、医療施設など具体的なものが入ってしまうのが少しどうかと思った。 【土地利用の方向性について】も、やはり文章を一回切れぱすっきりするのではないかと思う。 文章を一回切って、「また、文化活動や生涯学習などの」ということでいいのではないかと思う。言っている意味が違うので、ただ切れればいだけなのではないか。
菅議長	切る必要があるということは、大体私もそういうことだと

	<p>思う。</p> <p>あとは、この中に医療などの文言を入れるのかどうかということで、下の方に書いてあるのでいらぬのではないのかという整理と、やはり上のほうにも入れた方がいいのではないのかという整理とがあって、どちらにするか。</p> <p>はい、櫻田委員。</p>
櫻田委員	<p>私も文章を切るべきだとは思うが、例えば、「青森操車場跡地は、交通結節点として、公共的な利便性、中心性があり、優位性がある地区である」ということでまずは一回切る。</p> <p>そしてその後で、「そういった優位性を活かしながら、文化活動や生涯学習など多様な市民活動が展開できる環境共生型施設を作る」や、「拠点形成を目指す」などがいいと思う。</p> <p>ここには、先程、木村委員が話したように個別の病院などは後段の方でいいのではないのかと思っている。</p> <p>優位性がある、いい土地であるということを書いて切った上で、それを活かして文化交流活動を進めるといった文言にしたい。</p>
菅議長	<p>はい、森内委員どうぞ。</p>
森内委員	<p>【土地利用の方向性について】というのは目的であるので、福士委員が話したように、「環境共生型の施設」は【想定される整備内容や機能について】でうたっているもので、これは目的ではないので、とつても変わらない。</p>
菅議長	<p>文章は先に切るということで、「環境共生型」については、今、森内委員が話しているように の中に出てくるのでそれでいいのではないかという意見である。</p> <p>この文化施設というのは建替えるというのをイメージしていたのだからと思う。私の想像だが、恐らく、今の中央市民センターとか、昔の科学館みたいなものがどうもイメージにあるのではないかと思う。</p> <p>だから、ここでは「文化活動や生涯学習など多様な市民活動が展開できる拠点」という文化施設というイメージが、だいたいここに収まっている。</p> <p>もう一つ三浦委員が話している医療や福祉、保健というのは、とりあえず、第一段階で文化施設があって、その次の段階ということで考えるとすればこの形がいい。</p> <p>そうではなく、文化施設と並ぶものとして考えるのであれば、【土地利用の方向性について】の中にそれが入るのではないかという、そのところを皆さんどのように整理するかということをお願いしている。</p>

	はい、猪原委員。
猪原委員	私は今後、医療は重要だと思うから入れるべきだと思う。「文化活動」ではなく、「文化・医療活動」とか「医療・文化活動」など。
菅議長	そのところだが、猪原委員はそういう文言を入れ込むべきだろうということである。 はい、木村委員。
木村委員	文化でなく、例えば、芸術や美術など、そのようなものも同等に扱わなければいけないのではないかと思う。 文化という言葉で逃げてしまっているが、具体的にそういうことであれば、私はそう思う。 具体的には医療という言葉は少し濁してという感じだと思う。
野澤委員	今言った医療など、そのようなことをある程度、中心性というところに全部入れながら、あとは機能のところには補填しながらやった結果、今読み返して行って、わからないことはわからないわけではないが、やはり、「環境共生型施設の建設用地」。
菅議長	それは、の5番目の「省エネルギーに配慮した環境共生型の施設とすること。」という意味でどれを持ってくるにしてもそういう構造に配慮しなさいということがここに書かれているので、あえて【土地利用の方向性について】の中に入れる必要はないということで整理がついたのではないのかと思っている。 だから、どういう目的のものをここに入れ込むのかということの一つは文化施設ということで、そこに医療も入れるのかという話をして、入れるという意見もある。 はい、福士委員どうぞ。
福士委員	「文化活動や生涯学習など」というのをとってしまうか、もしくは医療福祉を入れるのであれば二種類の方向性が出てくるので、「目指す」ではなく、「検討する」でいいのではないかと思っている。 二つ目的があって二つを目指すというのは、少し矛盾するのかと思って公共性のあるものを目指すというように終わってしまった、文化活動等の具体的なことをなくしてしまうか、文化関係の施設と医療関係の施設を二つ並べるのであれば、それらを踏まえてこれから検討していくというような文言、言い方のほうがいいのかと思うが、どうか。
菅議長	二つある。つまり、文化活動や生涯学習などはっきり伝わ

	<p>る方向性の中に医療という考えを入れ込むのか、そういうのをはずして公共的なもので土地利用の方向性については収めておいて、そして、下の方に文化活動も医療も出てくるのだからそれでいいのではという整理の仕方もある。それでいいか。どうか。猪原委員もいいか。そうするか。</p> <p>それではここに利便性、中心性、市民交流の場を提供するという表現で収めておいて、この例示として文化活動や生涯学習というのをはずす。環境共生型も下に出てくるのではなく、方向性だけをここに挙げておいて、想定されるものとして文化活動、2つ目で医療機関とでてくるので、そのように収めたほうがいいということではよろしいか。はい。</p> <p>細かい表現についてはまた検討するとして。そのようなことでいいかと思う。</p> <p>次は(2ページの)土地利用の全体像ということになる。</p> <p>この部分で指摘したいのは(下のイメージ図の)「公共」の部分だが、の2つ目で「関連施設の整備」とあるが、こうではなくて、今出てきた「医療機関など防災機能に関連のある施設の整備」というのが入ってこないといけない。</p> <p>それから最後にコンセプトの部分だが、『「人とまち」を育む緑ゆたかな交流・防災拠点の創出～未来へつなぐ安全・安心のオープンスペース～』という皆様から提案いただいたものを考えて文章にしたが、どうか。</p> <p>防災公園ということ、交流、緑、未来へつなぐ安全・安心という中で医療関係のことも含まれるだろうし、今回はここにもものをたくさん建てようという話ではなく、なるべくオープンスペースとして残したい。そのような意味ではなかなか表現としては適切かと思うが、どうか。よろしいか。</p> <p>はい、後藤委員。</p>
後藤委員	<p>「青森操車場跡地における3つの土地利用の連関」のところは今回初めて資料が配られて見たわけだが、3つ目の段落、「このアクセスの強化が図られることにより」の下の文章なのだが、少し主語が分かりにくいし、文章を切ったほうがいいと思うのと、「この3つの土地利用が」というところだが、この3つの土地利用が連関が相乗効果を発揮するということところで一旦切ってしまったほうがいいのではないか。</p>
菅議長	<p>「この3つの土地利用が…」、はい、猪原委員。</p>
猪原委員	<p>後藤委員が多分言っているのは、この3つの土地利用が連関ということで、相乗効果が生まれるということところで切って、土地利用の連関という言葉が必要ではないかということでは</p>

	<p>ないか。</p> <p>あとは、文章が長いということであれば、前に「」で全部書いているが、単に防災、交通、公共施設、この3つの土地利用の連関がということ。</p> <p>その後ろの都市拠点の文章中に()で中心市街地地区など、これは必要があるのかわからないが、取るとだいぶ短くなる。</p>
菅議長	はい、後藤委員どうぞ。
後藤委員	<p>冒頭で森内委員のほうからアクセスという言葉があったが、個別の一つひとつの方向性をまず審議して、最後にここということだったので、ここのアクセスの強化がこの跡地を中心として、ここに東西だけではなく南北も重要だということだと思うので、ここもできれば前半部分も変えたほうがよいのではないか。</p> <p>私も相乗効果ということが発揮するのが期待されるのではないかということと、「このアクセス強化」となっているが、前段の第2段落の交通アクセスの強化をうけてのことだと思うが、ここを具体的に「操車場跡地地区」あるいは「操車場跡地を中心とするアクセス」という表現を入れた上での文章としたほうがよいのではないかと思う。</p> <p>少し長くなってしまいが。</p>
菅議長	「青森操車場跡地を中心とするアクセス」ということと、「発揮する」で切ってしまったほうがよいということか。
後藤委員	<p>切ってしまって「今後の」や「これから」など何か接続詞でつなげる。</p> <p>「土地利用の連関が相乗効果を発揮するものと期待される」など。長いが。</p>
菅議長	そして、「青森市の発展を支える…」につなげる。ここは市の計画の中に位置づけられている地区なので全部入れていると思うからそのままよい。
後藤委員	(文章を切る部分は)「一層の相乗効果の発揮が期待される」など。
菅議長	<p>はい。最後は「考えている。」ではなくて「考える。」でいいのではないか。</p> <p>ということによろしいか。文章は2つに切る。そのほうがすっきりするということである。</p> <p>他にあるか。</p> <p>細かいところは事務局と相談して、皆さんの趣旨を活かすようにしたいと思うが、追加・修正等、大事なところは反映させるようにして、私と猪原副会長と文章を最終確認して、</p>

	<p>答申をまとめたいと思う。</p> <p>そういうことでよろしいか。はい。</p> <p>それでは、長くなったが答申案がまとまったので、以上をもってこの審議会の議事を全て終わりたいと思う。</p>
--	--

5 閉会

- (1) 菅会長挨拶
- (2) 事務局（都市整備部長 江崎）挨拶

市長への答申については、別途日程調整することとし、閉会。